

# 令和 2 年度 事業報告

自 令和 2 年 4 月 1 日  
至 令和 3 年 3 月 31 日

社会福祉法人 金亀会

障害者支援施設 スマイル

## 目 次

1. 社会福祉法人 金亀会 の概要	1
2. 社会福祉法人 金亀会 理事会・評議員会開催状況	2
3. 施設利用者の概況	3
4. 医療状況	5
5. 事故報告及び苦情報告	7
6. 給食栄養等の状況	9
7. 施設入所支援利用状況	10
8. 生活介護利用状況	11
9. 短期入所事業利用状況	12
10. 相談支援事業実施状況	13
11. ヘルパーステーション利用状況	14
12. 日中一時支援事業利用状況	15
13. 介護保険利用状況	16
14. ボランティア来所状況	16
15. 年間行事実施状況	17
16. 諸会議、各種委員会及び研修状況	18
17. 防災訓練実施状況	22
18. 職員の状況	24
19. 地域における公益的な取組	25
20. 新型コロナウイルス感染症への対応	26
21. 単年度目標の総評	29

# 1.社会福祉法人金亀会の概要

(令和3年3月31日現在)

- (1) 所在地 愛媛県松山市余戸南6丁目5番3号
- (2) 開設 平成14年4月1日
- (3) 設置主体 社会福祉法人 金亀会
- (4) 事業
- |                |  |
|----------------|--|
| 障害者支援施設スマイル    | 施設入所 (定員30名)<br>生活介護、共生型通所介護、<br>共生型介護予防型通所サービス<br>(定員55名)<br>日中一時支援 (定員 5名) |
| 短期入所事業スマイル     | 短期入所、共生型短期入所生活介護、<br>共生型介護予防短期入所生活介護<br>(定員 4名)                              |
| 相談支援事業スマイル     | 地域相談支援、計画相談支援、<br>障害児相談支援  |
| ヘルパーステーションスマイル | 居宅介護、重度訪問介護、移動支援、<br>介護予防型訪問サービス、訪問介護  |
- (5) 敷地面積 6,781.69㎡
- (6) 建物面積及び構造
- |                   |           |
|-------------------|-----------|
| 鉄筋コンクリート造瓦葺平家建    | 2,260.02㎡ |
| 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺陸屋根平屋建 | 110.00㎡   |

## 2.社会福祉法人金亀会 理事会・評議員会開催状況

理事：6名 評議員：7名 監事：2名

臨時理事会 ※書面決議	令和2年6月10日 第1号議案 エアコンの修繕について
理事会 ※書面決議	令和2年6月15日 第1号報告 新型コロナウイルス感染症への対応について 第2号報告 新型コロナウイルス感染症に関する特別有給休暇について 第3号報告 理事長職務執行状況について 第1号議案 令和元年度事業報告について 第2号議案 令和元年度決算報告について 第3号議案 給与規定の変更について 第4号議案 経理規程の変更について 第5号議案 評議員会の決議の省略について
定時評議員会 ※書面決議	令和2年6月25日 第1号報告 新型コロナウイルス感染症の対応について 第2号報告 新型コロナウイルス感染症に関する特別有給休暇について 第3号報告 理事長職務執行状況について 第4号報告 エアコンの修繕について 第1号議案 令和元年度事業報告について 第2号議案 令和元年度決算報告について 第3号議案 給与規定の変更について 第4号議案 経理規程の変更について
臨時理事会	令和2年10月31日 第1号議案 令和2年度1次補正予算について 第2号議案 天井走行リフトの設置工事について 第3号議案 天井走行リフトの設置に係る指名競争入札について 第4号議案 ユニットハウスの購入について
理事会 ※書面決議	令和2年11月22日 第1号報告 理事長報告について 第2号報告 天井走行リフトの設置に係る指名競争入札の結果について 第1号議案 役職の変更について 第2号議案 役職の変更に伴う給与規定の変更について 第3号議案 資格取得補助金の変更について 第4号議案 新規事業について
理事会 ※書面決議	令和3年3月20日 第1号報告 理事長報告について 第2号報告 新型コロナウイルス感染症の対応について 第1号議案 太陽光システムにおけるパワーコンディショナーの修繕について 第2号議案 令和2年度2次補正予算について 第3号議案 有価証券の取り扱いについて 第4号議案 規程の変更について 第5号議案 中期計画について 第6号議案 事業計画について 第7号議案 エアコンの入替えについて 第8号議案 令和3年度予算について 第9号議案 新規事業について

### 3.施設利用者の概要

(令和3年3月31日現在)

#### (1) 施設入所支援

出身市町村	施設入所支援利用契約者数		
	男(人)	女(人)	計(人)
松山市	19	6	25
西条市	0	1	1
伊予市	2	1	3
伊方町	0	0	0
東温市	1	0	1
合計	22	8	30

	年齢階層別状況							平均年齢58歳0ヵ月	合計
	18～ 20	21～ 30	31～ 40	41～ 50	51～ 60	61～ 64	65 以上		
男	0	0	2	3	7	4	6	22	
女	0	0	2	0	3	2	1	8	
合計	0	0	4	3	10	6	7	30	

#### (2) 生活介護

出身市町村	生活介護利用契約者数		
	男(人)	女(人)	計(人)
松山市	52	27	79
西条市	0	1	1
伊予市	4	3	7
伊方町	0	0	0
東温市	2	1	3
松前町	3	2	5
砥部町	1	1	2
合計	62	35	97

	年齢階層別状況							平均年齢44歳6ヵ月	合計
	18～ 20	21～ 30	31～ 40	41～ 50	51～ 60	61～ 64	65 以上		
男	5	11	14	6	10	9	7	62	
女	2	5	11	6	5	4	2	35	
合計	7	16	25	12	15	13	9	97	

## (3) 短期入所

出身市町村	短期入所利用契約者数		
	男(人)	女(人)	計(人)
松山市	10	14	24
西条市	0	0	0
伊予市	0	1	1
伊方町	1	0	1
東温市	0	0	0
松前町	0	2	2
砥部町	0	1	1
合計	11	18	29

	年齢階層別状況							合計
	平均年齢40歳10ヵ月							
	～ 20	21～ 30	31～ 40	41～ 50	51～ 60	61～ 64	65 以上	
男	2	0	5	2	2	0	0	11
女	1	5	5	3	2	1	1	18
合計	3	5	10	5	4	1	1	29

#### 4.医療状況

##### (1) 医療方針

- ※ 一人一人の身体状況と病状の変化を、正しく掌握する。
- ※ 本人によく説明し、病識への理解を深められるように支援する。
- ※ 自己管理を見直し、医師の指示のもと健康管理ができるように支援する。

##### (2) 医療状況の課題について

- ※ 介護中心の施設生活の中で、どこまで本人に病状を自覚していただき、治療に専念して頂くか、又治療をしながら生活を楽しんで頂くにはどうすればいいか、問題を多く抱えている。
- ※ 自分で訴えることができない方が多いため、悪化してから気づく事が多い。病状を早期に把握できるよう日々の観察を怠らないように、小さな変化を見逃さないようにする。
- ※ 入所者の高齢化が進み、病状が多様化しているため入院等が多くなっている。吸引等の医療行為の必要性により、障害者施設での対応が難しいケースの方に対する、他事業所への移行が課題となっている。

##### (3) 年間医療行事

内 容	入 所	通 所	方 法
定期健康チェック	週3回 入浴前 検温 1日2回	毎回 通所時	血圧測定・検温 SPO <sub>2</sub> 測定
定期健康相談	毎週木曜日 毎週金曜日	毎週木曜日 なし	嘱託医来所 訪問歯科診療
定期健康診断	年2回	なし	愛媛県総合保険協会
インフルエンザ予防接種	年1回	なし	(入所者・職員)
肺炎球菌予防接種	年1回	なし	(入所者・65歳・70歳)
職員健康診断	年1回 年2回(夜勤者)	年1回	愛媛県総合保険協会
入浴日	週3回	毎回 通所時	午前・午後

##### (4) 入院状況

区 分	入 院 期 間 (日 数)		入 院 先
69歳 女	4/1~4/2	1日間	野本記念病院 内科
69歳 女	4/15~5/27	42日間	松山西病院 内科
71歳 男	7/7~7/21	14日間	渡辺病院 内科
62歳 男	11/13~11/29	16日間	松山西病院 内科
62歳 男	1/23~1/25	2日間	松山西病院 内科

62歳 男	1/26~2/1	6日間	松山赤十字病院 内科
62歳 男	2/2~2/9	7日間	松山西病院 内科

(5) 嘱託医

【医療法人 星島内科医院 院長 星島俊彦】

・内科 ・呼吸器科 ・消化器科 ・循環器科 ・アレルギー科

(6) 協力病院

【医療法人財団 仁清会 野本記念病院】

・内科・循環器内科 ・整形外科 ・リハビリテーション科 ・外科

【医療法人 結和会 松山西病院】

・泌尿器科 ・内科 ・消化器内科 ・循環器内科 ・リハビリテーション科 ・放射線科

【医療法人社団 慈生会 城東病院】

・内科 ・リウマチ科 ・外科 ・整形外科 ・脳神経外科 ・循環器内科 ・麻酔科・放射線科  
・リハビリテーション科

【医療法人 かとう歯科】

・歯科治療 ・予防歯科 ・歯科矯正 ・ホワイトニング ・審美歯科  
・訪問診療

2020.4~2021.3



## 5. 事故報告及び苦情報告

### (1) 事故報告

松山市に報告した事故

日付	5月6日	利用者	入所者 男性
内容	職員と利用者数名で駐車場を散歩中、その内の1名が通用口のスロープを上がり2段ある階段の上からスロープがあると思いそのまま転落する。顔面の裂傷が酷く、鼻の部分の欠損がみられ救急搬送する。		
対応	救急搬送後、全身CT撮影を行い鼻骨骨折と診断される。顔面の裂傷、鼻の欠損は軟膏処置を行う。1か月1回の受診となりR2.9.2受診終了。社会福祉施設総合保険にて対応する。		

日付	12月12日	利用者	入所者 男性
内容	職員が首元に痣があるのを発見する。外傷はなく、手、足も確認したが目立ったものはない。12.14入浴の際に右肩、右脇の下まで痣が広がり、胸部にも腫れがみられる。本人より、人力での移乗の際に痛みを感じたと話されたため、対応職員に確認するも、ボードを使つての移乗を行っており、原因は不確かである。		
対応	整形外科を受診し、胸部レントゲン撮影を行い骨折の疑いありと診断され、経過観察となる。移乗の際はリフト使用を徹底する。社会福祉施設総合保険にて対応する。		

### (2) 苦情報告

No.1 令和2年4月16日 短期入所利用者 家族
<p>【苦情内容:福祉器具を使用した際の怪我について】 短期入所利用中に使用されていた福祉器具(リフト)によって、下肢にあざができ痛みを訴えている。「体にあっていない、痛みを伴う介護は本人が可哀相。許せない。今後スマイルの短期入所は利用できない」「相談支援専門員は問題ないが、スマイルの短期入所を利用する予定がないので、更新のタイミングで相談支援事業所を変更することを考えている」との申し出がある。</p> <p>【経過・解決(改善)結果】 適切なアセスメントが出来ていない状態で、ノーリフトによる支援を行ったことを謝罪する。ノーリフトケアを推進していくうえで、同様の事例が発生しないように、他の利用者についても介助方法の再検討や、適切な福祉器具の選択を行っていくこととし、ノーリフト委員会を中心に推進していく。</p>

No.2 令和2年6月22日 生活介護利用者 家族
<p>【苦情内容:送迎を忘れていたことについて】 職員の伝達漏れにより利用予定の変更が伝わらず送迎に行かなかった。「朝の送迎の時間になっても来なかった。送り出しのヘルパーもサービスが終了しており、家族が勤務中に連絡を取りながら対応をした」「時間通りに来てもらわないと非常に困る。今後は忘れないでほしい」との苦情がある。</p> <p>【経過・解決(改善)結果】 同日家人からの連絡を受けて直ちに送迎に向かい、謝罪をする。原因は、利用をしない予定が変更となり再利用となったものの、スタッフが連絡簿等の訂正を忘れていた伝達漏れだったこと。スタッフへの再発防止の指導を徹底する旨を家族へ伝える。</p>

No.3 令和2年8月17日 入所利用者

【苦情内容:職員の対応について】

食事中、スタッフが利用者Aに対し「Aが触ったらコロナになる」と発言があったことについて、「もう少し、言い方を考えてほしい」との苦情がある。

【経過・解決(改善)結果】

該当のスタッフに確認したところ、利用者Aが他の利用者の手を食事中に触っていたため、注意はしたが「コロナになる」とは言っていないとのこと。利用者の方の前で、大きな声で威圧的な発言や態度をとらないようにし、特に発言には注意するように、施設長より指導する。

No.4 令和3年1月21日 入所利用者

【苦情内容:職員の対応について】

No.3で苦情をあげたスタッフの態度に関して、再度相談がある。当該スタッフについて「以前から、自分に対する態度が嫌だった。介助も嫌々しているように感じる。自分の名前を出さずに注意してもらった事もあるが、何も変わっていない。普通の態度をしてほしい」との内容であった。

【経過・解決(改善)結果】

当初、利用者本人は苦情としての報告を希望していなかったが、No.3での指導後も改善が見られなかったことから、利用者と相談のうえ苦情報告とする。スタッフには再度、施設長より指導を行ったうえで、利用者にも、今後何かあれば相談してもらおうように伝える。

No.5 令和3年3月11日 生活介護利用者

【苦情内容:俳句サークルの投句について】

俳句サークルのボランティアの講師の先生に添削してもらった内容が、ご自身で投句された内容と異なっていたことについて「2月に自分が投句した俳句の文字が間違っていて伝わっており、その作品のまま俳句サークルの講師の先生に評価された。私は俳句を作る時に、一つ一つの文字や構成に魂を込めて作っている。それを間違われると、とても残念で悲しい」「前にも何回か文字の間違いはあり、その度に不愉快な思いをした。大切に作っている作品なので、文字や言い回しの間違いは今後無いようにしてほしい」との苦情がある。

【経過・解決(改善)結果】

このようなことが二度とないよう謝罪を行うとともに、当該の投句については俳句サークルの講師の先生にも謝罪を行ったうえで再度評価を行っていただく。担当していたスタッフに所属長より注意を行い、二重チェックによる再発防止を徹底する。

No.6 令和3年3月25日 生活介護利用者 家族

【苦情内容:職員の対応について】

送迎時の職員の対応について「Aスタッフが挨拶をしてくれないことが多い。挨拶したくない何かがあるのかもしれないが、仕事として基本的な挨拶はしてほしい」との苦情がある。

【経過・解決(改善)結果】

利用者家族に謝罪と、Aスタッフには注意をする旨を伝える。

当該スタッフより事情を確認すると、送迎時に利用者のご家族と直接対応を行っておらず車中で見守りをしていたため挨拶できなかった、とのこと。そのような場合でも、利用者のご家族にはしっかりと挨拶を行うよう、所属長より指導を行う。

また、同様の苦情相談が事前に利用者の相談員にも入っていたため、担当相談員に対しても経過報告を行う。

6.給食栄養等の状況

(1)栄養別平均集計

令和2年4月～令和3年3月

		熱量 kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチ当量 μg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg
4月	朝	505	14.9	15.3	284	2.2	150	0.17	0.28	22
	昼	640	25.0	18.4	146	2.7	102	0.28	0.27	74
	夕	572	22.5	17.1	131	2.6	570	0.37	0.32	41
	計	1717	62.4	50.8	561	7.5	822	0.82	0.87	137
5月	朝	510	15.2	15.9	239	2.7	183	0.18	0.29	38
	昼	668	24.6	20.9	138	2.9	219	0.41	0.33	50
	夕	565	22.5	16.4	133	2.6	221	0.34	0.26	40
	計	1743	62.3	53.2	510	8.2	623	0.93	0.88	128
6月	朝	479	14.7	13.5	224	2.8	116	0.17	0.27	36
	昼	650	25.3	20.4	154	3.1	236	0.40	0.35	40
	夕	571	23.0	17.3	157	2.7	470	0.74	0.31	36
	計	1700	63.0	51.2	535	8.6	822	1.31	0.93	112
7月	朝	483	14.6	14.2	216	2.5	128	0.16	0.26	39
	昼	657	24.6	19.9	134	3.1	265	0.37	0.35	42
	夕	555	22.4	16.5	137	2.6	377	0.54	0.31	39
	計	1695	61.6	50.6	487	8.2	770	1.07	0.92	120
8月	朝	478	14.4	13.5	237	3.0	148	0.18	0.28	32
	昼	660	24.7	20.2	148	2.7	244	0.39	0.32	42
	夕	561	21.8	17.4	154	2.4	459	0.78	0.30	36
	計	1699	60.9	51.1	539	8.1	851	1.35	0.90	110
9月	朝	490	14.7	13.7	229	2.7	130	0.17	0.26	34
	昼	637	24.2	18.0	152	2.9	244	0.33	0.31	33
	夕	591	24.7	19.0	171	2.8	772	0.57	0.37	37
	計	1718	63.6	50.7	552	8.4	1146	1.07	0.94	104
10月	朝	485	14.5	13.7	249	2.7	157	0.17	0.29	43
	昼	645	24.4	19.0	151	3.0	205	0.39	0.30	37
	夕	591	22.8	18.6	134	3.1	738	0.33	0.35	37
	計	1721	61.7	51.3	534	8.8	1100	0.89	0.94	117
11月	朝	479	14.3	13.6	248	3.1	172	0.19	0.29	41
	昼	661	25.6	18.8	175	3.0	224	0.34	0.32	36
	夕	588	22.1	18.5	145	2.8	434	0.36	0.30	42
	計	1728	62.0	50.9	568	8.9	830	0.89	0.91	119
12月	朝	480	14.0	14.7	260	2.3	143	0.17	0.27	34
	昼	658	25.5	19.9	182	3.0	246	0.34	0.33	39
	夕	574	21.6	16.7	120	2.8	573	0.36	0.32	42
	計	1712	61.1	51.3	562	8.1	962	0.87	0.92	115
1月	朝	486	14.4	14.2	286	2.6	166	0.18	0.27	37
	昼	641	25.8	19.0	183	3.1	286	0.37	0.34	39
	夕	587	22.0	17.2	144	2.8	563	0.41	0.30	42
	計	1714	62.2	50.4	613	8.5	1015	0.96	0.91	118
2月	朝	475	13.8	14.1	255	2.6	150	0.18	0.27	36
	昼	646	25.3	17.8	170	2.8	213	0.33	0.31	39
	夕	577	21.5	17.6	145	2.8	638	0.43	0.31	33
	計	1698	60.6	49.5	570	8.2	1001	0.94	0.89	108
3月	朝	488	14.1	14.1	257	2.6	145	0.17	0.25	35
	昼	669	24.6	19.7	195	2.9	225	0.46	0.31	42
	夕	577	23.0	17.4	123	2.8	575	0.38	0.33	41
	計	1734	61.7	51.2	575	8.3	945	1.01	0.89	118

入居者給食費 1日あたり:1,430円

その他利用者給食費 朝:500円 昼:650円 夕:650円 (非課税世帯 朝:260円 昼:410円 夕:410円)

## 7.施設入所支援利用状況

月		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	延べ利用者数	稼働率
4月	男	0	0	0	0	150	480	630	93.3%
	女	0	0	0	0	60	150	210	
	計	0	0	0	0	210	630	840	
5月	男	0	0	0	0	155	496	651	94.7%
	女	0	0	0	0	74	156	230	
	計	0	0	0	0	229	652	881	
6月	男	0	0	0	0	150	480	630	96.7%
	女	0	0	0	0	90	150	240	
	計	0	0	0	0	240	630	870	
7月	男	0	0	0	19	155	482	656	97.2%
	女	0	0	0	0	93	155	248	
	計	0	0	0	0	248	637	904	
8月	男	0	0	0	31	155	496	682	100.0%
	女	0	0	0	0	93	155	248	
	計	0	0	0	0	248	651	930	
9月	男	0	0	0	30	150	480	660	100.0%
	女	0	0	0	0	90	150	240	
	計	0	0	0	0	240	630	900	
10月	男	0	0	0	31	155	496	682	98.1%
	女	0	0	0	0	75	155	230	
	計	0	0	0	0	230	651	912	
11月	男	0	0	0	30	150	464	644	94.9%
	女	0	0	0	0	30	180	210	
	計	0	0	0	0	180	644	854	
12月	男	0	0	0	31	155	496	682	96.7%
	女	0	0	0	0	31	186	217	
	計	0	0	0	0	186	682	899	
1月	男	0	0	0	31	155	488	674	97.8%
	女	0	0	0	0	31	205	236	
	計	0	0	0	0	186	693	910	
2月	男	0	0	0	28	140	440	608	99.0%
	女	0	0	0	0	28	196	224	
	計	0	0	0	0	168	636	832	
3月	男	0	0	0	31	155	496	682	100.0%
	女	0	0	0	0	31	217	248	
	計	0	0	0	0	186	713	930	
年間	男	0	0	0	262	1,825	5,794	7,881	97.4%
	女	0	0	0	0	726	2,055	2,781	
	計	0	0	0	262	2,551	7,849	10,662	

平均区分5.8

8.生活介護利用状況

月	区分	延べ利用人数	送迎実施人数	開所日数	稼働率	月	区分	延べ利用人数	送迎実施人数	開所日数	稼働率
4月	1			22	84.5%	10月	1			23	85.0%
	2						2				
	3	31	2				3	26			
	4	23	3				4	38			
	5	210	8				5	207			
	6	759	46				6	804			
	合計	1023	59				合計	1075	57		
5月	1			23	82.8%	11月	1			22	79.5%
	2						2				
	3	27	2				3	25			
	4	24	3				4	34			
	5	219	8				5	167			
	6	778	44				6	736			
	合計	1048	57				合計	962	56		
6月	1			22	88.3%	12月	1			23	83.1%
	2						2				
	3	29	2				3	26			
	4	26	3				4	31			
	5	231	7				5	175			
	6	782	47				6	819			
	合計	1068	59				合計	1051	55		
7月	1			23	85.8%	1月	1			23	80.4%
	2						2				
	3	28	2				3	24			
	4	32	3				4	35			
	5	232	7				5	172			
	6	793	47				6	786			
	合計	1085	59				合計	1017	54		
8月	1			23	87.2%	2月	1			20	86.4%
	2						2				
	3	25	2				3	24			
	4	40	2				4	13			
	5	229	6				5	122			
	6	809	47				6	791			
	合計	1103	57				合計	950	56		
9月	1			22	88.9%	3月	1			23	87.8%
	2						2				
	3	28	2				3	26			
	4	37	2				4	40			
	5	223	6				5	180			
	6	788	48				6	865			
	合計	1076	58				合計	1111	58		
11	1			269	85.0%	年間	1	0	0	269	85.0%
	2						2	0	0		
	3	319	24				3	319	24		
	4	373	25				4	373	25		
	5	2,367	82				5	2,367	82		
	6	9,510	554				6	9,510	554		
	合計	12,569	685				合計	12,569	685		

9.短期入所利用状況

月		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	利用者合計	稼働率
4月	男				7		19	26	58.3%
	女		5			7	32	44	
	計		5	0	7	7	51	70	
5月	男				7		15	22	62.9%
	女		4			5	47	56	
	計		4	0	7	5	62	78	
6月	男				7		15	22	74.2%
	女		4		4	5	54	67	
	計		4	0	11	5	69	89	
7月	男						14	14	48.4%
	女		2			5	39	46	
	計		2	0	0	5	53	60	
8月	男				2	6	22	30	64.5%
	女		2			10	38	50	
	計		2	0	2	16	60	80	
9月	男				2		23	25	65.0%
	女		2			10	41	53	
	計		2	0	2	10	64	78	
10月	男				2		31	33	85.5%
	女		2	2		10	59	73	
	計		2	2	2	10	90	106	
11月	男						15	15	40.8%
	女		2			5	27	34	
	計		2	0	0	5	42	49	
12月	男						10	10	29.0%
	女					5	21	26	
	計		0	0	0	5	31	36	
1月	男				3	3	18	24	57.3%
	女					5	42	47	
	計		0	0	3	8	60	71	
2月	男						7	7	49.1%
	女						48	48	
	計		0	0	0	0	55	55	
3月	男					3	22	25	56.5%
	女					5	40	45	
	計		0	0	0	8	62	70	
年間	男		0	0	30	12	211	253	57.7%
	女		23	2	4	72	488	589	
	計		23	2	34	84	699	842	

平均区分 5.7

## 10.相談支援事業実施状況

名称	相談支援事業スマイル
サービス内容	地域相談支援、計画相談支援、障害児相談支援
主たる実施地域	松山市、東温市、伊予市、砥部町、松前町
開設年月日	平成25年4月1日
人員体制	管理者1名(常勤)、相談支援専門員2名(常勤1名・パート1名)
事業の目的及び運営方針	<p>1、事業所は、利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の心身の状況、その置かれている環境などに応じて、利用者の選択に基づき、適切な健康、医療、福祉、就労支援、教育等のサービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるよう配慮して行うものとする。</p> <p>2、事業所は、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者提供される福祉サービス等が特定の種類又は特定の障害福祉サービス事業を行う者に不当に偏ることのないよう、公正中立に行うものとする。</p> <p>3、事業者は、市町、障害福祉サービス事業を行う者等との連携を図り、地域において必要な社会資源の改善及び開発に努めるものとする。</p> <p>4、関係法令等を遵守します。</p>
研修(受講)	ケース検討会(10/12) 権利擁護推進のための担い手養成学習会(10/16) 成年後見制度実務者研修「知っておきたい相続法改正」(10/28) 成年後見人啓発研修「知っておきたい、法テラスに相談できること」(11/25) 愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー(2/4) 松山市発達障がい者就労支援研修会「発達障がい者支援講演会」(2/21) 松山市差別解消法研修会(3/8) 計画相談に関する研修会(3/11) 全国相談支援ネットワーク研修会(12/12～11/11間配信) サラヤ「第1回感染対策webセミナー」10/28～1/29配信 サラヤ「第2回感染対策webセミナー」1/15～1/29配信 令和2年度愛媛県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修(11/29～11/30)

### (1)サービス等利用計画の件数

	松山市	伊予市	東温市	松前町	砥部町	西条市	伊方町	計
新規 依頼件数	10	0	0	0	0	0	0	10
計画案 作成件数	57	4	1	2	1	0	0	65
本計画 作成件数	53	4	1	1	1	0	0	60
モニタリ ング件数	204	12	4	3	4	2	0	229

### (2)相談実績

#### 相談方法の状況

	電話相談	来所相談	訪問	電子メール	その他	計
件数	1389	11	233	1158	370	3161

#### 障がい別支援状況(障害児を含む)

	身体	知的	身体+知的	精神	難病	計
件数	45	4	35	1	5	90

## 11.ヘルパーステーション利用状況

### (1)総括

利用者の心身の状況・特性を踏まえ、個々の有する身体能力に応じ、より安心して自立した生活を営むことができるよう、身体介護をはじめ生活援助、その他必要とする支援を提供し、利用者及びその家族の負担軽減に努めてきた。また、今後は関連機関との情報交換を図りながら、利用者の心身の状態に即した関わりが持てるように努める。養育支援では、その必要性があると思われる家庭に育児・家事支援が入ることにより、養育者の状態が落ち着き、安定した児童養育が可能となるよう努め、適切な指導、助言等を行う。

### (2)利用者の状況

(年齢別)	0～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～	合計
男性	5	3	1	1	8	2	0	20
女性	2	1	1	3	8	2	0	17
合計	7	4	2	4	16	4	0	37

(市町別)	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
松山市	10	0	2	2	5	4	10	33
伊予市	0	0	0	0	0	0	1	1
東温市	1	0	0	0	0	0	0	1
松前町	0	0	0	0	0	0	1	1
久万高原町	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	12	0	2	2	5	4	12	37

### (3)業務状況

居宅介護、重度訪問介護、移動支援、養育支援、訪問介護の5つのサービスを行った。  
サービス内容の質の確立を図るため、介護技術指導、研修、関連機関との定例会等に参加し、様々なケースの介護及び援助方法を学んだ。  
苦情相談、生活相談業務により利用者の処遇の改善に努めた。

### (延件数・利用人員)

※訪問介護は「13.介護保険利用状況」にて報告

サービス	居宅介護							
	身体介護中心		家事援助中心		通院(身体介護有)		通院(身体介護無)	
	延時間	利用人員	延時間	利用人員	延時間	利用人員	延時間	利用人員
4月	132.5	15	65.0	9	15.0	1	0.0	0
5月	130.0	13	64.0	9	21.0	1	0.0	0
6月	134.5	15	58.0	9	30.5	2	0.0	0
7月	176.5	16	63.5	9	25.0	2	0.0	0
8月	165.0	17	67.0	9	18.0	2	0.0	0
9月	141.5	17	67.5	9	11.5	2	0.0	0
10月	151.5	16	69.0	9	12.0	1	0.0	0
11月	141.5	17	61.5	9	16.0	1	0.0	0
12月	165.5	17	65.5	9	13.0	2	0.0	0
1月	155.0	17	60.5	9	11.5	2	0.0	0
2月	147.5	16	60.5	9	15.5	1	0.0	0
3月	152.0	17	66.0	9	16.5	2	0.0	0
合計	1793.0	193.0	768.0	108.0	205.5	19.0	0.0	0.0

サービス	重度訪問 訪問介護		移動支援				養育支援	
	延時間	利用人員	身体介護有		身体介護無		延時間	利用人員
			延時間	利用人員	延時間	利用人員		
4月	49.5	1	3.5	2	10.0	2	0.0	0
5月	47.0	1	6.5	1	5.5	2	0.0	0
6月	47.0	1	10.5	2	15.0	4	8.0	1
7月	51.5	1	6.0	1	6.5	2	18.0	1
8月	47.0	1	4.0	1	4.0	1	16.0	1
9月	47.5	1	11.5	2	4.0	1	0.0	0
10月	50.0	1	8.5	2	9.5	2	0.0	0
11月	45.0	1	8.0	2	6.0	2	0.0	0
12月	50.5	1	6.0	1	4.0	1	0.0	0
1月	44.5	1	3.0	1	2.0	1	0.0	0
2月	44.0	1	7.0	2	3.0	1	0.0	0
3月	49.5	1	5.0	1	3.0	1	0.0	0
合計	573.0	12	79.5	18	72.5	20	42.0	3



## 12. 日中一時支援事業報告

### (1) 業務状況

一時的に見守り等の支援が必要な在宅の障害児・者に対して、日中における活動の場を提供し、ご家族の就労支援及び一時的な休息を供与することを目的とした生活支援や余暇活動を実施した。

### (2) 利用状況

		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	合計	稼働率	実施日	平均人数
4月	男	22	0	0	0	0	22	20.9%	22	1.05
	女	0	1	0	0	0	1			
5月	男	23	0	0	0	0	23	20.0%	23	1.00
	女	0	0	0	0	0	0			
6月	男	22	0	0	0	0	22	20.0%	22	1.00
	女	0	0	0	0	0	0			
7月	男	22	0	0	1	0	23	20.0%	23	1.00
	女	0	0	0	0	0	0			
8月	男	23	0	0	1	0	24	32.2%	23	1.61
	女	0	3	0	10	0	13			
9月	男	20	0	0	0	0	20	18.2%	22	0.91
	女	0	0	0	0	0	0			
10月	男	22	0	0	0	0	22	19.1%	23	0.96
	女	0	0	0	0	0	0			
11月	男	17	0	0	0	0	17	16.4%	22	0.82
	女	0	1	0	0	0	1			
12月	男	22	0	0	0	0	22	20.0%	23	1.00
	女	0	1	0	0	0	1			
1月	男	17	0	0	0	0	9	9.1%	22	0.45
	女	0	1	0	0	0	1			
2月	男	19	0	0	0	0	19	20.0%	21	1.00
	女	0	2	0	0	0	2			
3月	男	22	0	0	0	0	22	19.1%	23	0.96
	女	0	0	0	0	0	0			
合計	男	251	0	0	2	0	245	19.6%	269	0.98
	女	0	9	0	10	0	19			

### (3) 年齢階層・男女・市町別登録状況

市町		0～6歳	7～12歳	13歳～18歳	19歳～	合計
松山市	男	0	2	2	3	7
	女	0	0	4	1	5
伊予市	男	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0
松前町	男	0	2	0	0	2
	女	0	0	0	0	0
西予町	男	0	0	0	1	1
	女	0	0	0	0	0
砥部町	男	0	0	0	0	0
	女	0	0	2	0	2
合計	男	0	4	2	4	10
	女	0	0	6	1	7

平均年齢15.1歳

### (4) サービス内容

日常生活支援・日中活動支援・相談及び援助・健康管理

### 13.介護保険利用状況

#### (1)利用者の状況

サービス	要介護度	松山市	
		男性	女性
通所介護	要介護5	1	1
短期入所生活介護	要介護5		1
訪問介護	要介護5		1
合計		1	3

#### (2)利用状況

サービス	通所介護		短期入所生活介護		訪問介護	
	共生型		共生型		身体介護	
	延日数	利用人員	延日数	利用人員	延時間	利用人員
4月	22	1	0	0	9.0	1
5月	21	1	0	0	8.0	1
6月	27	2	0	0	9.0	1
7月	30	2	0	0	9.0	1
8月	28	2	0	0	9.0	1
9月	31	2	0	0	8.0	1
10月	31	2	0	0	9.0	1
11月	26	2	0	0	9.0	1
12月	32	2	0	0	7.0	1
1月	28	2	0	0	8.0	1
2月	27	2	0	0	7.0	1
3月	29	2	2	1	8.0	1
合計	332	22	2	1	100.0	12

### 14.ボランティア来所状況

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボランティアの受け入れを中止した。

15.年間行事実施状況

実施	内 容	日 時・場 所
4月	・お花見&ドライブ(入所グループ外出)	4/1・3・7・10・14・20:伊予市しおさい公園
5月	・菖蒲湯	5/4(月)~5/8(金):スマイル浴室
6月	・スマイル祭り(入所・SS利用者のみ) ・買物(入所グループ外出) ・日清医療食品企画「吉野家(親子丼)」 ・大規模避難訓練(机上訓練)	6/6(土):スマイル食堂・生活介護ホール 6/8・9・11・15・16・17・22・24・25:セブンスター垣生店※コロナの状況により中断 6/22(月):スマイル施設内 6/15(月):スマイル施設内
7月	・日清医療食品企画「カレーハウスCoCo壱番屋」	7/3(金):スマイル施設内
8月	・道後アート2019・2020ひみつジャナイ基地プロジェクト「アマビエ灯籠」「アマビエ展」で利用者作品を展示 ・スマイルミニ運動会(通所) ・日清医療食品企画「吉野家(親子丼)」 ・スマイルミニ運動会(入所)	8/1(土):松山市道後湯月町 宝蔵寺前 8/8(土)~9/7(月): // 8/19(水):スマイル生活介護ホール 8/25(火):スマイル施設内 8/27(木):スマイル食堂
9月	・日清医療食品企画「カレーハウスCoCo壱番屋」 ・入所パーベキュー ・東急ハンズで利用者作品を販売「a lot of OPTiONS」	9/3(木):スマイル施設内 9/29(火):スマイル中庭 9/1(火)~9/30(水):いよてつ高島屋
10月	・障がい者芸術文化祭 ころも集まれ2020で利用者作品を展示 ・入所パーベキュー ・避難訓練(火災・地震想定) ・「つなぐ」で利用者作品を展示 ・済美平成中等教育学校「平成祭」で利用者作品展示	10/10(土):松山市大街道商店街 10/22(木):スマイル中庭 10/22(木):スマイル施設内 10/27・28:エミフル松前 10/31(土):済美平成中等教育学校内
11月	・買物(入所グループ外出) ・寿司ランチ ・障がい者芸術文化祭で利用者作品を展示	11/2・4・11・12・16・24・30:フジ(垣生店) ※コロナの状況により中断 11/5・18・24・30:スマイル施設内 11/25(水)~12/4(金):伊予市役所ロビー
12月	・えひめの障がい者アート展で利用者作品を展示 ・ゆず湯 ・クリスマス会	12/3(木)~12/13(日):愛媛県美術館 12/21(月)~12/25(金):スマイル浴室 12/25(金):スマイル食堂・生活介護ホール
1月	・鍋ランチ	1/6・11・15・19・28:スマイル施設内
2月	・節分(通所) ・節分(入所) ・避難訓練(夜間想定)	2/3(水):スマイル生活介護ホール 2/4(木):スマイル食堂 2/18(木):スマイル入所棟
3月	・アウルカフェ(キッチンカー)来所	3/24(水):スマイル食堂

16. 諸会議・各種委員会及び研修状況

(1) 諸会議

会議開催日	会議名	参加対象者
月1回	運営会議	理事長、施設長、事務主任、会計主任、本部長、サビ管、主任Ns、サ責、相談員
月1～2回	新型コロナウイルス感染防止対策会議	理事長、施設長、事務主任、本部長、サビ管、相談員
月1回	職員会議	理事長、施設長、全職員
月1回	スタッフ会議	各部署全職員

(2) 各種委員会

開催日	委員会名/実施内容	参加対象者
月1回	行事委員会	各部署より担当職員2～3名
<p>開催日: 4/17, 6/19, 7/14, 8/20, 10/16, 11/16, 1/27, 3/19</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年間行事委員会にて年間行事計画(各月のサークル活動、祭り、運動会、文化祭、クリスマス会、節分の実施時期・運営方法等)の作成</li> <li>日中活動(サークル活動等)の調整</li> <li>外出行事の企画・運営</li> <li>外部講師・ボランティアの調整</li> </ul>		
月1回	感染対策・安全衛生委員会	運営会議の参加職員
<p>開催: 毎月の運営委員会にて行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>愛媛県、松山市の感染症の状況報告</li> <li>6月 AED研修実施</li> <li>労働災害等の報告</li> <li>新型コロナウイルス感染症に関する対策の周知</li> </ul>		
月1回	苦情処理委員会	運営会議の参加職員
<p>開催: 毎月の運営委員会にて行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフ会議、掲示板での周知、対応策の共有</li> <li>第三者委員会への報告</li> </ul>		
各月	虐待防止委員会	施設長、事務主任、サビ管、サビ管補佐、サ責、相談員、主任看護師、PT、本部長
<p>開催日: 7/28, 12/23, 2/3, 3/3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7月 ストレスチェックの実施、結果報告</li> <li>8月 虐待防止グループワーク</li> <li>虐待防止目標: 「挨拶をしよう・いい所を見つけよう・ありがとうを言おう、整理整頓をしよう」について部署ごとの達成度の確認、全職員のチェックシートを使った毎月の振り返りを行う</li> <li>令和3年度の目標設定</li> </ul>		
半年1回	リスクマネジメント委員会	各部署より担当職員2～3名
<p>開催日: 10/30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハットについての集計報告、スタッフ会議等での周知と対応の検討</li> <li>KYT研修(危険予知トレーニング)実施</li> </ul>		
不定期	ノーリフトケア委員会	各部署より担当職員2～3名
<ul style="list-style-type: none"> <li>開催日: 6/10, 8/24, 9/15, 10/19, 11/10, 12/21, 1/13</li> <li>委員会メンバーの福祉用具技術研修全4回</li> <li>福祉用具の検討・導入</li> <li>補助事業への応募申込</li> <li>ポスターの作成、掲示、広報誌への記事掲載</li> <li>生活支援員、看護師のノーリフト研修開催</li> </ul>		

不定期	防災委員会	各部署より担当職員2～3名
開催日:6/15、7/28 ・避難訓練の実施 ・防火設備点検の対応 ・避難確保計画の職員への周知徹底 ・防災マニュアルの見直し ・防災備蓄の管理・補充 ・防災知識・技術獲得のための資格取得の促進(防災士1名合格)		
不定期	広報誌委員会	各部署より担当職員2～3名
・毎月の広報誌作成		
不定期	アート委員会	各部署より担当職員2～3名
・各種企業と契約後、作品の商品化 ・道後アート2019・2020「ひみつジャナイ基地・プロジェクト」への参加 ・障がい者芸術文化祭作品展示 ・ // 伊予市巡回展にて伊予市の利用者の作品展示 ・ハンドメイドイベントでの作品展示、ポストカード販売 ・地域の学校文化祭にて作品展示		
不定期	給食委員会	管理栄養士、各部署より2～3名担当職員 日清医療食品SV、栄養士
開催日:7/15、11/5、1/14 ・給食の提供量変更の報告 ・災害食等の試食 ・嗜好調査の結果報告 ・日清医療食品との意見交換		

### (3)施設外研修

研修開催日	研修会名	職種	参加者
7/30-7/31	社会福祉法人会計研修会	施設長	1
8/3-8/4	リフトリーダー養成講座	理学療法士	1
8/20,8/21	介護保険サービス事業者連絡会	サービス管理責任者、サービス提供責任者	3
9/3	社会保険事務担当者基礎講座	施設長、事務主任	2
9/9-9/10	訪問介護サービス提供責任者研修	サービス提供責任者	1
9/17	第一回地域ネットワーク・コミュニティ	事務主任、本部員	2
9/18	介護サービス事業者連絡会及び介護支援専門員研修	サービス提供責任者	1
10/5	結果を出せる！ノーリフティングケアの導入講習会	本部員	1
10/6	その食形態は対象者の口に合っていますか？	管理栄養士	1
10/15-10/16	防災士養成講座	生活支援員	1

10/16	権利擁護推進のための担い手養成学習会	相談支援専門員	1
10/17	相談支援従事者初任者研修	生活支援員	1
10/21	介護サービス事業者連絡会及び介護支援専門員研修	サービス提供責任者	1
10/22	雇用管理責任者講習	事務主任	1
10/28	成年後見制度実務者研修	相談支援専門員	2
10/29-10/30	愛媛県サービス管理責任者基礎研修	生活支援員	1
11/19	高齢者施設における感染症対策のオンライン講習会	訪問介護員	1
11/25	成年後見啓発研修会	相談支援専門員	1
11/29-11/30	愛媛県サービス管理責任者更新研修	相談支援専門員	1
12/8	介護職レベルアップ講習会 虐待・介護事故にうながる?! 不適切ケアの改善方法	生活支援員	1
12/11	計画相談支援に関する研修会	相談支援専門員	1
12/17	介護職員スキルアップ研修会 良好なコミュニケーションで良好な人間関係を築く	生活支援員	3
12/12-1-1	2020年度全国相談支援ネットワーク研修会	相談支援専門員	1
1/26	2020年度中四国ブロック災害支援セミナー	看護主任	1
2/4	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	相談支援専門員、本部員	2
2/5	給食施設のための栄養講習会 給食管理～日本人の食事摂取基準2020年版について～	管理栄養士	1
2/9	愛媛県障がい者虐待防止・権利擁護セミナー	サービス管理責任者補佐	1
2/14	愛媛県災害時福祉人材マッチング制度登録者WEB研修会	生活支援員	1
2/21	発達障がい者就労支援研修会	相談支援専門員	1
3/1	サービス管理責任者研修会 コロナ対策の取り組み/自法人・施設へ目を向けてもらうために	サービス管理責任者	2
3/4	愛媛県社会福祉法人経営青年会「指導力強化研修会」	サービス管理責任者補佐、 生活支援員	2
3/8	松山市障害者差別解消法研修会	相談支援専門員、サービス 管理責任者補佐	4
3/10-3/11	福祉用具・住宅改修テーマ別講習会	理学療法士、生活支援員	2
3/11	計画相談支援に関する研修会	相談支援専門員	2

3/24	在宅医療懇話会 感染は現場で起きているんだ!!～在宅患者、放っておけんやろ～	サービス提供責任者	1
------	---	-----------	---

(4)施設内研修

研修月日	研修会名	職種	参加者
6/15～6/21	緊急蘇生法講習	全職員	60
8/28	虐待防止研修	全職種対象	26
9/23	新型コロナウイルス感染症対策研修	全職種対象	29
10/30	KYT(危険予知トレーニング)研修	全職種対象	23
1/29	ノーリフティングケア研修基礎	生活支援員、看護師	23
2/15～3/31	ノーリフティングケア研修①～②	生活支援員、看護師	35

## 17. 防災訓練等実施状況

### (1) 第1回 消防通報訓練

日時：令和2年10月22日（木）

13:30～14:00

参加者：入所者29名 短期入所2名 職員5名

目的：日中の土日、火災を想定し、消火・通報・避難訓練を実施する事により防災に対する意識付けの徹底、最大要介助者がいる時間帯での非常時対応強化を図る。

#### 内容

1：火災発見時の初期消火

2：通報・連絡訓練（防災設備の使用法徹底）  
緊急通報装置及び、非常放送設備の使用

3：避難訓練

職員の対応及び問題点、入所者の避難方法確認

4：定例会議

各部署代表職員と訓練参加者による訓練の反省・改善点の検討、消防機器点検を実施

避難場所：正面玄関・裏庭駐車場

### (2) 第2回 消防通報訓練

日時：令和3年2月18日（木）

13:30～14:00

参加者：入所者30名 職員2名

目的：夜間の火災を想定し、消火・通報・避難訓練を実施する事により防災に対する意識付けの徹底、非常時対応強化を図る。

#### 内容

1：火災発生時の初期消火

2：通報・連絡訓練（防災設備の使用法徹底）  
緊急通報装置及び、非常放送設備の使用

3：避難訓練

職員の対応及び問題点、入所者の避難方法確認

4：定例会議

各部署代表職員と訓練参加者による訓練の反省・改善点の検討、消防機器点検を実施

避難場所：裏庭駐車場



(3) 大規模災害避難訓練

日 時：令和2年6月15日(月) 机上訓練

令和2年10月22日(木) 車両乗り込み訓練

13:30～14:30

参加者：令和2年6月15日(月)：職員12名

令和2年10月22日(木)：利用者30名 職員12名

目 的：土曜日の日中で台風が上陸した際、重信川氾濫を想定し、雨量を視野に入れながら緊急連絡メールを活用し防災本部の立ち上げ、避難準備、避難の指示を出し、車への乗りこみを行い別の施設へ車両を使用して避難を実施する。一部車両はかなさんどうまで避難を実施する。  
その事により水害に対する意識付けの徹底、最大要介助者がいる時間帯での非常時対応強化を図る。

内 容

1：重信川が危険水位に達した時の職員、入所者、生活介護利用者の安全の確保

2：通報・連絡訓練（防災設備の使用法徹底）

緊急通報装置及び、非常放送設備の使用

3：避難訓練

職員の対応及び問題点、入所者の避難車両への乗り込み、実際の避難。避難経路の確認。

4：定例会議

各部署代表職員と訓練参加者による訓練の反省・改善点の検討、消防機器点検を実施

避難場所：障害者支援施設かなさんどう

(4) 令和2年度第1回 防犯訓練

日 時：実施なし

18.職員状況

(1)職種及び常勤換算員数

令和3年3月31日現在

	施設長	事務主任	事務主任代理 兼会計主任	本部員	事務員	サービス 管理責任者	サービス 管理責任者補佐	生活支援員 リーダー
常勤	1.0	1.0	1.0	1.8	1.0	2.0	2.0	3.0
臨時								
嘱託								
非常勤								

	生活支援員	管理栄養士	理学療法士	主任看護師	看護師	相談支援 専門員	サービス 提供責任者	訪問介護員
常勤	18.1	1.0	1.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.1
臨時								
嘱託	1.0							
非常勤	6.5		0.6		1.6	1.0	0.7	

	送迎運転手	登録 ヘルパー	洗濯	清掃員	嘱託医	相談補助
常勤						
臨時						
嘱託					0.1	
非常勤	1.2	0.2	0.7	0.8		

(2)資格保持者数

	ヘルパー2級	ヘルパー1級	初任者研修	基礎研修	介護福祉士	社会福祉士	准看護師	正看護師
常勤	11		10	1	15	2	1	2
臨時								
嘱託	1							
非常勤	8	1			9	1	2	1

	理学療法士	管理栄養士	ガイド視覚	ガイド全身	同行援護 (一般)	同行援護 (応用)	介護支援 専門員	衛生管理者
常勤	1	1	2	1	3	1	1	2
臨時								
嘱託								
非常勤	1		2	1				

	サービス管理 責任者研修	相談支援 初任者研修	防火管理講習	防災士	喀痰吸引	強度行動障害 (基礎)	強度行動障害 (実践)
常勤	4	7	5	3	2		
臨時							
嘱託							
非常勤		3					

## 19. 地域における公益的な取組

### 『実習生の受け入れ』

実施日	通年		
場所	障害者支援施設スマイル		
参加者	河原医療福祉専門学校	介護福祉科	7名
	河原医療福祉専門学校	社会福祉メディカルソーシャル科	1名
	松山城南高等学校	福祉科	3名
		計	11名
目的	実習生や研修生等の受入による福祉人材の育成する		

新型コロナウイルス感染症の県下における感染状況をみて、地域の小学校での障害理解を促進する交流会を予定していたが中止となる。また同様の理由で、地域の方を対象とした介護等の講座についても中止となる。

## 20.新型コロナウイルス感染症対策事項

### 1.施設の感染等状況(2月時点)

施設関係者(スタッフ・利用者)での陽性者	…	0名	
施設関係者の同居家族での陽性者	…	1名	※後述事例①
施設関係者の濃厚接触者	…	1名	※後述事例①

現時点で施設関係者が陽性、あるいは濃厚接触者となる事例は①のみにとどまっている。利用者の行動制限と、スタッフ・利用者ご家族への注意喚起を継続するとともに、衛生用品の充足を行ってきたことも感染を防げている要因となっている。月に一回程度の新型コロナウイルス感染症対策会議で方針を決定し、適宜実行している。

#### 事例①

11/25(水) 通所スタッフ A の同居家族が PCR 検査で陽性

11/26、27 通所・ショート・リハビリ中止判断

11/26(木) 通所スタッフ A の PCR 検査実施、同日 20:00 頃、検査結果陰性

11/27(金) 保健所の判断を受け、11/30(月)より通常営業再開

(対応)26、27 日両日の利用予定者を優先して営業中止の連絡を行ったが、利用者間や利用者と事業所の間で噂や憶測が広がり施設にも様々な問い合わせが入った。スタッフ A のプライバシーの保護に努めながらの連絡作業に問い合わせ対応と連絡業務は繁忙となった。

その反省を受けて下記対応を行う。

- ① 緊急メーリングリストの整備 … 利用者に一括して緊急情報を送付できるメーリングリストへの登録を呼びかける(3月末時点で28名登録済み)
- ②利用者別の関連施設一覧表を整備 … 一人の利用者に対して、関連している施設数は多いが、相談員以外は把握ができていない。把握することで連絡を素早く的確に行う

これらの対応により、陽性者、濃厚接触者の発生に対して素早い対応を行い、感染の拡大を防ぐとともに誤情報の広がりを抑える。

## 2.感染予防対策

- ・施設関係者（スタッフ、利用者、出入りの業者）の検温、消毒の徹底
- ・新型コロナウイルス感染症特別有給休暇の設定

以下の条件にあてはまる場合で、施設が必要と判断した際には特別有給休暇のうえ自宅待機とする。

条件1：職員本人や同居家族が感染拡大地域に滞在して、施設が必要と判断した場合

条件2：職員本人や同居家族が感染者と接触をした、あるいは接触をした疑いがある場合で施設が必要と判断した場合

条件3：その他、施設が必要と判断した場合

※なお、特別有給休暇は「小学校等の臨時休業に伴う保護者の休暇取得支援のための新たな助成金」を活用した有給休暇とは別に、施設独自で定めた新型コロナウイルス感染症の予防のための制度となる

※令和3年1月31日時点で、新型コロナ感染症特別有給休暇の使用数は延べ人数84人となっており、そのうち42人は事例①の生活介護休止に伴う、生活介護スタッフの自宅待機および、事例①のスタッフの特別有給休暇として使用。

※「小学校等の臨時休業に伴う保護者の休暇取得支援のための新たな助成金」を活用した有給休暇は延べ人数76人で、大半が4～6月の緊急事態宣言に合わせた小学校等の休校時に使用したもの。

※延べ人数に関しては、一人につき時間に関わらず1回の適用を1人として計算している。

### ・感染拡大地域等への移動の制限

スタッフ … 不要不急の場合を除き、移動の自粛

※同居家族等で移動がある場合、あるいは来県については、行動予定等と照会し最長で2週間程度の上述の特別有給休暇の対象とし自宅待機

利用者 … 本人または同居家族が感染拡大地域等県外移動をする場合、あるいはそういった地域からの来客があり接触の可能性がある場合は、報告していただいたうえで、状況によっては最大2週間の利用中止

### ・利用者の活動制限

①外泊、外出、外部イベント等への参加 4/1～現在まで中止

※入所者のストレス緩和を目的に5月中にドライブ外出、フジによる移動販売を依頼、毎週金曜日に施設の駐車場にて販売を行っている

②ボランティア、外部講師によるサークルの中止 4/1～現在まで中止

③利用者家族との面会 緊急事態宣言の解除や感染状況より、希望者には6～11月の

期間では、15分、月1～2回に限定した面会を実施。それ以外の期間では現在に至るまで中止。

④サークル、食事、入浴等日中活動全般の入所・通所間の分離 4/27～現在まで継続  
※入所・通所利用者間での感染を防ぐとともに、陽性者発生時の濃厚接触者を限定しやすくするため

・助成金を活用した、隔離居室の整備や衛生用品の購入

外部講師の方にお越しいただく習字、俳句、絵手紙、麻雀等のサークルは利用者にとって貴重な社会参加の機会でもあったが、現時点では中止を継続している。また通所利用者と入所利用者のサークルも分離していることから特に入所利用者の方と外部の方との接点は減少している。その中で、個別のニーズを可能な限り拾い上げて、限られた条件の中で日中活動を行っていただくよう、新たなサークルを増やしたり感染対策を取ったうえでのクリスマス会を実施したりと、スタッフは工夫を凝らしている。

面会については、当面の間中止が継続されることを踏まえ、近況を写真でお送りする、リモート面会の設備を整える等の対応を行っていく。

以上

## 21.単年度目標の総評

### 【法人全体】

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策に尽力した一年となった。対策の中で、予定していた行事を中止し、変更せざるをえない状況であった。その状況下で、職員一人一人が「利用者のために今できることを考える」ということを意識して業務に取り組むことが出来た。目標については、意識が薄れている時期もあったが、スタッフ会議等で話し合うことで、1年通じて意識付けができていた。来年度は、更なる向上を目指し、今回出てきた課題を分析して今後に生かしていく。

### 【法人本部】

#### ○虐待防止

- ・施設内虐待防止研修（8月）
- ・虐待防止委員会の開催…委員会の報告参照
- ・個別、グループ単位での施設見学会を随時実施、福祉系4年制大学、専門学校、福祉科のある高等学校への訪問・施設PRを行い、令和3年度新卒4名採用
- ・介護労働安定センター実務者研修で障害者支援についての講義を担当

#### ○コミュニケーションの取れる職場環境の構築

- ・施設長面談を全正職員・パート職員に実施
- ・人事異動の実施

#### ○防災計画（水害、地震、火災）の策定、防災協定の整備

- ・水害時の防災本部の動きを机上訓練にて実施（6月）、休日昼間を想定した地震及び火災の訓練、大規模災害（浸水害）を想定した車両誘導訓練（10月）、夜間想定地震及び火災の訓練（2月）

#### ○支援員の能力向上と社会福祉の拡充を図る

- ・新規事業は地域ニーズを踏まえたうえで、身体障害者の共同生活援助（グループホーム）を令和5年度4月開所に向けて進めている
- ・「介護分野における人材確保のための雇用管理改善推進事業」を利用して評価制度の改訂を行う
- ・補助金等を活用し、リフトや福祉用具の整備を行う。また福祉用具に関する研修を実施し安心・安全な移乗を推進した

短評：虐待防止については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、接遇等の研修を実施する機会があまりなかった。虐待防止委員会も不定期の開催になったため、委員会の在り方を再検討するとともに、リモート等を利用して研修の機会を増やしていく。採用については、令和元年度に実施した施設内説明会や現場実習を通じて採用4名という結果につながった。

しかし、令和2年度は外部説明会の中止や施設内説明会の実施が困難な状況から、就職予定の学生へのアプローチが少なかった。今後、学校訪問やリモートでの施設見学など採用活動を行う。防災については、7月に大雨災害の影響で「障害者支援施設かなきんどう」に避難を行った。この経験を生かして、防災計画の整備や訓練に取り組んでいく。新規事業については、地域住民のご理解を得ながら令和5年度4月の開所を目指して進める。支援員の能力向上については、様々な研修を予定していたが、内部・外部ともに中止になることが多く、学ぶ機会が少なかった。新型コロナウイルス感染症の影響が続く中で、実施可能な研修方法を検討する。また、評価制度の改訂を行ったので、今後支援員の能力向上につながるよう活用していく。

【障害者支援施設スマイル（施設入所支援）・短期入所事業スマイル】※共生型を含む

- 利用者に事業運営方針に沿ったサービスを提供するために、サービスの質の向上を図る
  - ・入所者のニーズ把握や意見交換を行う場として懇談会を開催したが、2名しか参加されなかった。
  - ・新型コロナウイルス感染症の影響で、外出関連の行事は行うことができなかった。その為、施設でできること（移動スーパー、移動カフェ、スマイル祭り、クリスマス会など）を実施し、気分転換を図った。
  - ・感染症対策として、清掃・消毒等を徹底することができた。
- 地域との交流促進
  - ・新型コロナウイルス感染症の影響で、活動が中止となり、参加することができなかった。
- 利用者家族との連携強化
  - ・新型コロナウイルス感染症の対策で、個人面会、家族会、カンファレンス、行事等を中止または規模の縮小を行ったため、参加する機会がなかった。
  - ・面会が中止に伴い、電話や毎月送付する広報誌に利用者の写真を同封し、家族との連携を図った。

短評：新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた行事が中止・縮小となった。面会、外泊の制限もあり、入所者のストレスもたまっていくなかで、コロナ禍において施設内でできることを考え、気分転換を図ることができた。今後も、入所者の方のニーズを把握し、施設内において満足のいく生活が送れるよう支援する。目標への取り組みについては、職員間で浸透しきれていない部分があった。スタッフ会議や申し送り等で随時確認し、目標意識をもちながら業務できるようにしていく。

【障害者支援施設スマイル（生活介護）】※共生型を含む

- 利用者に事業運営方針に沿ったサービスを提供するために、サービスの質の向上を図る
  - ・各利用者の好きなものをまとめたファイルを作成し、日々の会話の中で知った情報があればその都度追加し、利用者の嗜好等を把握できるよう努めた。ニーズにおいてはアセ



メント時期に詳細な聞き取りを行った。

- ・広報誌にサークルや日中活動の場면을多く載せることで、写真を通して日中の様子を伝えることができた。
- ・個々に応じた記録ができており、特に利用者自身で伝えることが困難な方については詳細な記録に努めている。また、朝夕の送迎時にも家人との情報交換に努め対応している。
- ・コロナ対策として、利用者テーブルに卓上の仕切りを設置。清掃の点検表を作成し、毎日の掃除や消毒に努めた。
- ・生活介護ホールのマットスペースを改造。高床式すのこを設置し、マット臥床者もリフトを使用した移乗ができるようになった。

○多様なサービスの提供のための職員の研鑽を行う

- ・リモート会議等で施設間の関わりを作ることができた。

○災害時の利用者の安全確保を図る

- ・防災士の研修に参加し、1名資格を取得した。

短評：生活介護では単年度目標について、項目別に担当を設けて取り組んだ。また、スタッフ会議で目標の取り組み状況を報告し合うことで、目標への意識付けもできている。今後、嗜好調査やアセスメントで得た情報・ニーズを個別支援につなげていくかが課題となる。

#### 【障害者支援施設スマイル（日中一時支援）】

○利用者に事業運営方針に沿ったサービスを提供するために、サービスの質の向上を図る

- ・担当相談員や家族の方との情報交換や共有を行った。

○関連機関と連携し、職員の資質向上や地域福祉の課題解決に積極的に取り組む

- ・コロナウイルス感染症の影響で学校側も会等の開催を中止したため、参加の機会がなかった。

短評：放課後等デイサービス等の増加に伴い、日中一時支援の受容にも変化が出ている。しかしながら、就労継続事業等との併用を行う利用者等、特定のサービスとサービスの隙間を埋める働きはできている。今後も生活介護と連携しながら、多様なニーズに対応できるよう職員の研鑽と施設整備に力を入れていく。

#### 【ヘルパーステーションスマイル】※養育支援事業を含む

○利用者に事業運営方針に沿ったサービスを提供するために、サービスの質の向上を図る

- ・随時、利用者の生活や体調に合わせてサービス提供の内容変更や時間調整を行っている。
- ・担当者会議や普段の電話連絡等を通じて、関連事業所や職員間で情報共有を行っている。
- ・ニーズを反映した個別支援計画の作成に努めている。

○事業所内での連携によるリスクマネジメントを行う。

- ・利用者に特変があった場合、必ずサービス提供責任者に連絡し、情報共有できるようにしている。

○個人情報の守秘を徹底する。

- ・利用者に伝える手段や内容に注意しながら、全職員が利用者及び職員の個人情報を漏らさないようにしている。

短評：サービス提供責任者を中心に、職員間で情報共有をしっかりと行うことで、質の高いサービスを提供することができた。相談支援専門員や関連機関との連携もとれており、信頼を得ることができた。また、必要時にはご本人の同意のもと防護服を着用して支援を行うなど、新型コロナウイルス感染症対策に努めることができた。今後の課題として、新規利用者の依頼が多く、人員不足から利用をお断りするケースがあった。居宅介護のニーズを把握し、人員体制の整備を行っていく。

#### 【相談支援事業スマイル】

○事業運営方針や、事業概要に沿ったきめ細かいサービスの提供のため、相談しやすい環境整備やより良いサービス等利用計画の作成などに注力する。

- ・モニタリングやアセスメントは感染症対策をしっかりと行い実施した。電話や手紙等で対応した。

- ・一人一人の家族環境や心身状態を考え、本人だけでなく家族との対話も行えた。

○他事業所との連携

- ・新規依頼も多数あり、関わりのなかった事業所とも連絡を行うことによって、関係性が広げられた。

短評：新型コロナウイルス感染症の影響で、緊急時の利用者のサービス調整等により相談員にかかる負担が大きかった。実際、関連機関との連絡調整ができる相談員は一人しかいないため、万が一の事態を想定し、非常勤の相談員の業務内容の見直しを含め検討が必要である。相談支援事業は、在宅支援の中心となる存在なので、利用者や関連機関との連携を今後も高めていきたい。